



取扱説明書
FM-AM 2バンドレシーバー
品番 RF-TJ10

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用前に「安全上のご注意」(7~9ページ)を必ずお読みください。
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書付き

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください
PC http://club.panasonic.jp/ 携帯 QRコード
※このサービスはWEB限定のサービスです。

パナソニック株式会社 ホームエンターテインメント事業部
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号
© Panasonic Corporation 2013-2014

VQT5C77-4
M0613KZ4034

Panasonic FM-AM 2バンドレシーバー 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載して
あります。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

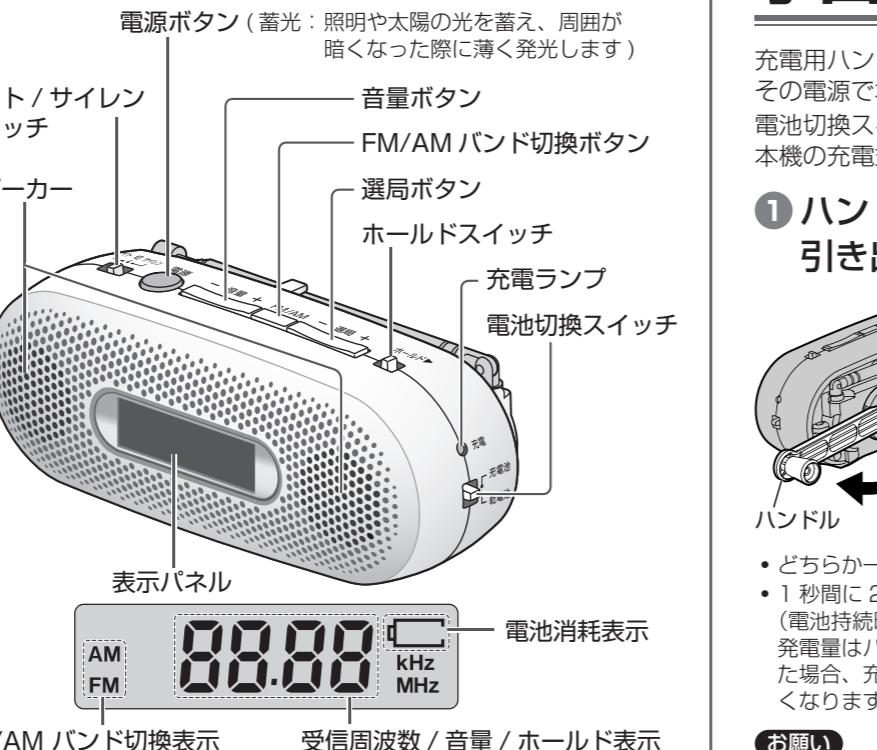
品番	RF-TJ10
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
お買い上げ日	年 月 日
お客様	ご住所 お名前 電話 ()
販売店	住所・販売店名 電話 ()

見本

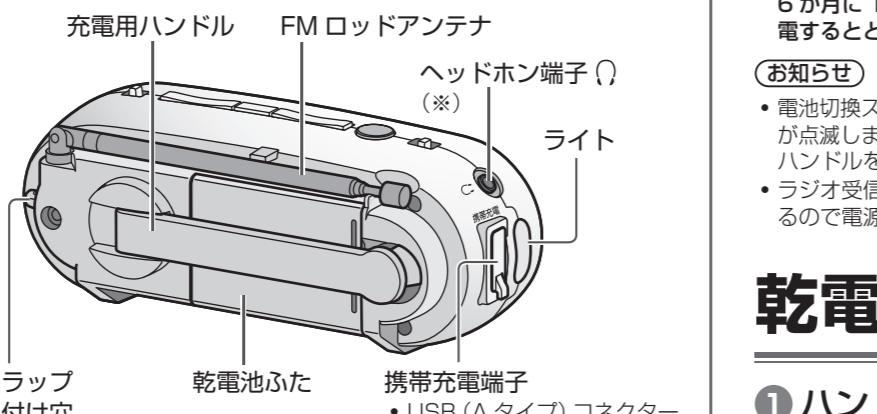
パナソニック株式会社 ホームエンターテインメント事業部
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 TEL (06) 6908-1551

各部の名前

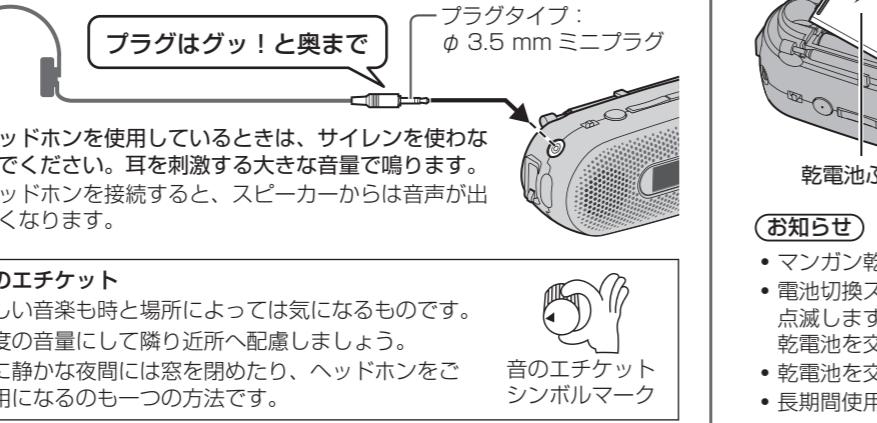
本機前面



本機後面



■ヘッドホン(市販)で聞く

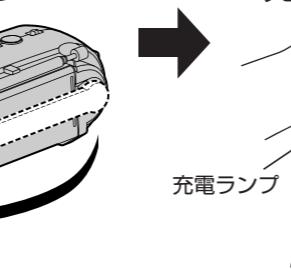


電源の準備

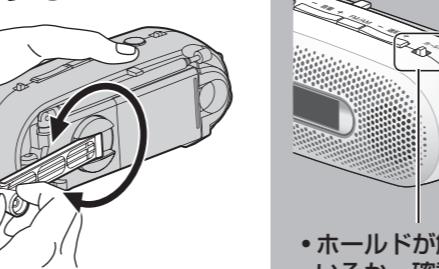
手回しで充電する

充電用ハンドルを回すと本機に内蔵された充電式電池に充電され、その電源で本機を動作させることができます。
電池切換スイッチが「充電池」、「乾電池」どちらの位置にあっても、本機の充電式電池に充電します。

①ハンドルを引き出す



②ハンドルを回して充電する



•どちらか一方回してください。充電ランプが点灯します。
•1秒間に2回(1分間に120回)の速さで回すことをおすすめします。
(電池持続時間→12ページ参照)
発電量はハンドルを回す速度で変わります。上記より遅い速度で回された場合、充電ランプが点灯していても発電量が少なく電池持続時間が短くなります。

お願い

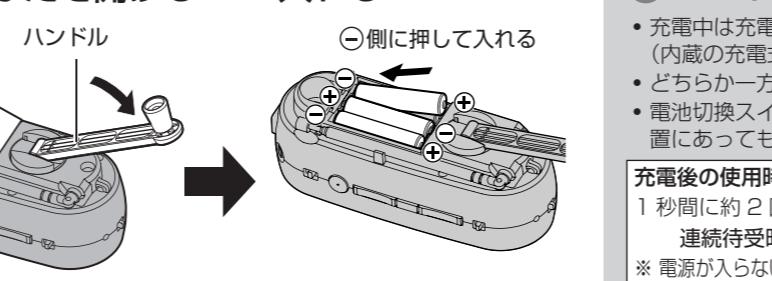
- 電源を入れたときは、または電源が入っているときに、[音量][FM/AM バンド切換][選局]のボタンを操作したり、[ホールド]のスイッチを操作すると、表示パネルの照明がつきます。その後しばらくすると消灯します。
- 連続して長時間ハンドルを回し続けると故障の原因になる場合がありますので2、3分間回したら1分程度休みをはさんで回してください。
- 長期間使用しないと充電式電池の性能が劣化する場合がありますので、6ヶ月に1回程度、1分間に約120回転の速度で2~3分間回して充電するとともに、各種動作の確認を行ってください。

お知らせ

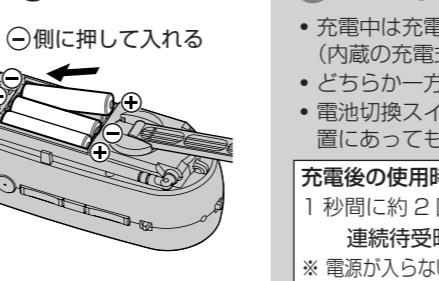
- 電池切換スイッチが「充電池」のとき、充電式電池が消耗すると「□」が点滅します。
ハンドルを回して充電してください。
- ラジオ受信中に充電することはできますが、放送に雑音が入ることがあるので電源を切った状態で充電することをおおすすめします。

乾電池(別売)を使う

①ハンドルを引き出して、乾電池ふたを開ける



②単4形アルカリ乾電池3本を入れる



お知らせ

- マンガン乾電池は、持続時間が極端に短くなるためおすすめできません。
- 電池切換スイッチが「乾電池」のとき、乾電池が消耗すると「□」が点滅します。
- 乾電池を交換するときは、3本とも新しいものと交換してください。
- 乾電池を交換するときは、本機から乾電池を取り出しておいてください。
- 長期間使用しないときは、本機から乾電池を取り出してください。

ラジオを聞く

1 電源を選ぶ



- 電池切換スイッチを使用する電源に合わせてください。

- 電源を切るには、もう一度[電源]を押してください。

- 押すたびに表示が「AM」→「FM」と切り替わります。



2 電源を入れる



- 電源を切るには、もう一度[電源]を押してください。

- 押すたびに表示が「AM」→「FM」と切り替わります。



3 AMまたはFMを選ぶ



- 押すたびに周波数が変わります。

- 選局ボタン[-]または[+]を1秒以上押したままにすると、自動選局が始まり、最初に受信した放送局で停止します。

- 受信状態によって自動選局できない場合は、再度選局ボタン[-]または[+]を押して中止してください。



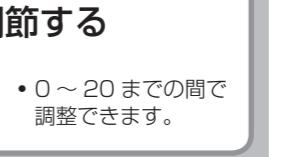
4 放送局を選ぶ



- 押すたびに周波数が変わります。

- 選局ボタン[-]または[+]を1秒以上押したままにすると、自動選局が始まり、最初に受信した放送局で停止します。

- 受信状態によって自動選局できない場合は、再度選局ボタン[-]または[+]を押して中止してください。



故障かな?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください
操作ができない。	ホールド状態になっていませんか?ホールドを解除してください。
受信状態が良くない。 雑音やひずみが多い。	•(AM放送の場合)本機の向きを変えてみてください。 •(FM放送の場合)ロッドアンテナの長さや向きを変えてみてください。 •建物や乗り物の中では電波が弱まり聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお使いください。 •本機を他のラジオやテレビ、ビデオなどの電気製品の近くで使用すると、お互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。お近くのラジオやテレビ、ビデオなどの電源を切ってみてください。
本機を寒いところから暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためです。電源を切った状態で部屋の温度にじむむまでそのままにしておくと、約60分で正常に戻ります。	•本機に携帯電話を近づけると雑音の原因となります。離してお使いください。
電池残量が少なくなると、音が小さくなったりひずみがでます。ハンドルを回して充電するか、乾電池を交換してください。	•電池残量が少なくなると、音が小さくなったりひずみがでます。ハンドルを回して充電するか、乾電池を交換してください。
音が出ない。	音量が最小になってしまいませんか?【音量】ボタンで調節してください。
手回し充電したのに動かない。	電池切換スイッチが「乾電池」になってしまいませんか?【充電池】に切り換えてください。
本機に乾電池を入れたが動かない。	電池切換スイッチが「充電池」になってしまいませんか?【乾電池】に切り換えてください。
充電しても通常の持続時間が短い。	•初めての充電や長時間未使用後の充電では持続時間が短いことがあります。何度も使用すると通常に戻ります。 •充電しても持続時間が通常より短い場合は充電式電池の寿命です。内蔵の充電式電池は本機専用です。充電式電池の交換はお買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
表示パネルの照明がちらついたり点灯しない。	電池残量が少なくなると、照明がちらついたり点灯しないことがあります。ハンドルを回して充電するか、乾電池を交換してください。

お手入れ

乾いた柔らかい布でふいてください。
•汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、その後のあと、乾いた布でふいてください。
•ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤または化学雑巾は、外装ケースが変質したり、塗装がはがれるおそれがありますので使用しないでください。

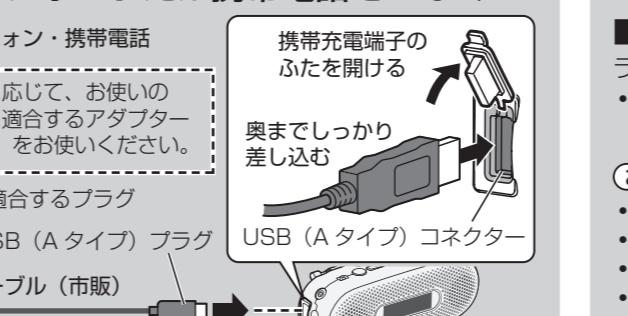
使用上のお願い

- 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。
- 本機と携帯電話を近づけて使っているときは、本機と携帯電話を離してください。
- 故障の原因になりますので、強い衝撃をあたえたり、落とさせることは避けてください。また、雨にぬらしたり風呂場など湿気の多いところでは使わないでください。
- 6ヶ月に1回程度、各種動作の確認をしてください。
- このマークがある場合は - ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報 このシンボルマークはEU域内でのみ有効です。製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

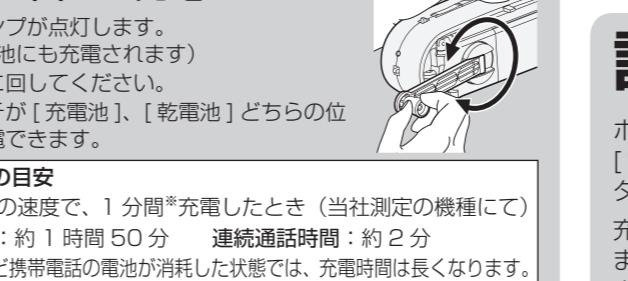
携帯電話を充電する

充電用のケーブルで接続して、携帯電話などを充電することができます。ハンドルを回している間のみ充電します。

1 充電用のケーブル(市販)で、スマートフォンまたは携帯電話をつなぐ



2 ハンドルを回して充電する



- 充電中は充電ランプが点灯します。(内蔵の充電式電池にも充電されます)
- どちらか一方回してください。
- 電池切換スイッチが「充電池」、「乾電池」どちらの位置にあっても充電できます。

充電後の使用時間の目安

1秒間に約2回転の速度で、1分間*充電したとき(当社測定の機種にて)
連続待受時間: 約1時間50分 連続通話時間: 約2分

*電源が入らないほど携帯電話の電池が消耗した状態では、充電時間は長くなります。

お願い

- 携帯充電端子を使用しないときは、携帯充電端子ふたを閉めてください。

お知らせ

- 乾電池に残量があるても、乾電池から携帯電話には充電されません。

お知らせ

- ラジオ受信中に充電することはできますが、放送に雑音が入ることがあるので電源を切った状態で充電することをおすすめします。

お知らせ

- 充電できない携帯電話機種もあります。

便利な機能

ライト/サイレンスイッチを、使いたい機能に合わせます。

■サイレン

警報音が鳴ります。

■ライト

ライトが点灯します。

- 警報音をとめるとき、ライトを消すときは、スイッチを「切」に合わせてください。

お知らせ

- サイレン、ライトはラジオの電源の入/切に関係なく使うことができます。
•警報音は少し小さな音で鳴り始めて、その後大きな音で鳴ります。
•警報音の音量、ライトの明るさは、使用している電池の種類や電池残量によって異なります。
•警報音は、周囲の状況によって聞こえにくくなることがあります。

誤操作防止(ホールド)

ホールドスイッチを「▶」側にスライドさせると、「電源」「音量」「FM/AM バンド切換」「選局」のボタン操作を受け付けなくなります。

充電時などの誤操作防止になります。

また、かばんの中などに入れて持ち歩くときに、ボタンが押されても電源が入らないようにします。(表示:HOLD)

お願い

- ホールドスイッチを解除するときは、スイッチを左側に戻して「切」にしてください。

お知らせ

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

危険 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

警告

分解・改造をしない
(製品廃棄時に充電式電池を取り出すための分解は除く)
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。機器が故障したり、金属物が入ると、やけどの火災の原因になります。
・内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

本機は充電式電池を内蔵しています
・火中投入、加熱、高温での充電・使用・放置をしない
・電子レンジやオーブンなどで加熱しない
発熱・発火・破裂の原因になります。

電池は誤った使いかたをしない
・指定以外の電池を使わない
・乾電池は充電しない
・加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
・ \oplus と \ominus を針金などで接続しない
・金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
・ \oplus と \ominus を逆に入れない
・新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
・被覆のはがれた電池は使わない

電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。取り扱いを誤ると、液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

電池の液がもれたときは、素手でさわらない
・液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
・液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

ヘッドホン接続前に、音量を下げる
音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になります。
・音量は少しずつ上げてご使用ください。

病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従う
本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼすことがあります。

長期間使わないときは、乾電池を取り出す
液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
・液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

使い切った電池は、すぐに機器から取り出す
そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない
ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。
・機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
・特に子様にはご注意ください。

乗り物を運転中や、周囲の音が聞こないと危険な場所で、ヘッドホンを使わない
事故の原因になります。
・踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、特にご注意ください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げ過ぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

単4形電池は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
・万一、飲み込んだら、すぐに医師にご相談ください。

充電用ハンドルを持って、本機をぶら下げたり、振り回したりしない
・けがや破損の原因になります。

運転者などに向けてライトを発光しない
・事故の誘発につながります。

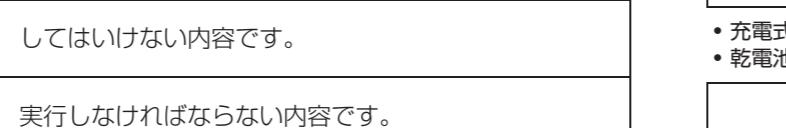
本機を廃棄するときのお願い

ご使用済み製品の廃棄に際しては、本機に内蔵している充電式電池を取り出して電池のリサイクルにご協力ください。
・取り出した充電式電池はお早めにリサイクル協力店へご持参ください。

製品を廃棄するとき以外は絶対に本機を分解しないでください。

・充電式電池を使いきってから分解してください。
・乾電池を使用しているときは、乾電池を取り出しておいてください。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）



してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

注意

異常に温度が高くなるところに置かない
特に真夏の車内、車のトランクの中では、想像以上に高温（約60°C以上）になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になります。

・また、外装ケースや内部部品が劣化する原因になりますのでご注意ください。

磁気の影響を受けやすいものを近づけない
スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない
電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になります。

アンテナを目や顔に近づけない、人に向けない
アンテナの先端に接触して、けがの原因になります。
・アンテナを伸ばして使用するときは、十分注意してください。

充電式電池の取り出しかた
この図は、本機を廃棄するための説明であり、修理用の説明ではありません。分解した場合、修復は不可能です。

・内蔵電池を使いきってから分解してください。
・乾電池を使用しているときは、乾電池を取り出しておいてください。

ドライバーを使い、以下の手順で分解してください。（ドライバーは付属していません）
・上手に取り出せない場合は、お買い求め先またはお近くの修理ご相談窓口へお問い合わせください。

分解した部品は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

使用済み充電式電池の取り扱いについて
・端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
・分解しないでください。

本機専用の充電式電池です
この機器以外に使用しない
取り出した充電式電池は充電しないでください。
・火への投入、加熱しない
・くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない
・ \oplus と \ominus を金属などで接触させない
・外装シールを破ったり、はがさない
・ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない
・電子レンジやオーブンなどで加熱しない
・火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置しない
液もれ・発熱・発火・破裂の原因になります。

取り外したねじなどは、乳幼児の手の届くところに置かないでください
誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
・万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

電池の液がもれたときは、素手でさわらない
・液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
・液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

補修用性能部品の保有期間 [6年]

当社は、FM-AM 2バンドレシーバーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 6 年保有しています。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 [6年]

当社は、FM-AM 2バンドレシーバーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 6 年保有しています。

・上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

・有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口

*電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道 地区

東北地区

四国地区

九州地区

中部地区

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電話 () -
お買い上げ日 年月日

修理を依頼されるときは

「故障かな？」(6ページ) でご確認のあと、直らないときは、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口に

ご相談ください

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト
<http://panasonic.co.jp/cs/>

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時
電話 フリー ダイヤル 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「130#」を押してください。
■上記番号がご利用いただけない場合は、FAX 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan. Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト
<http://club.panasonic.jp/repair/>
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口 0120-878-554
電話 フリー ダイヤル 0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

・上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

・有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

仕様

電源 充電式電池 DC 4.8 V 300 mAh
(ニッケル水素充電式電池×4本パック内蔵)

乾電池 DC 4.5 V (単4形乾電池×3本使用)

受信周波数 FM : 76.0 MHz ~ 90.0 MHz (0.1 MHz ステップ)
AM : 522 kHz ~ 1629 kHz (9 kHz ステップ)

スピーカー 2.8 cm 丸形 16 Ω 2 個 (モノラル)

ヘッドホン端子 推奨インピーダンス 8 Ω φ 3.5 mm (モノラル)

携帯充電端子 携帯用充電出力専用 最大 5 V 0.5 A
(1 分間に約 120 回転の速度でハンドルを回したとき)

実用最大出力 (JEITA) 250 mW (充電式電池使用時)
230 mW (乾電池使用時)

	使用電源
アルカリ乾電池	充電式電池（内蔵）
（パナソニックアルカリ乾電池の場合）	
FM/AM	約 24 時間 (JEITA)
ライト	約 100 時間
サイレン	約 20 時間

*1 1 分間に約 120 回転の速度で 1 分間ハンドルを回して充電したとき。

*2 電池持続時間は使用条件によって短くなることがあります。

最大外形寸法 幅 144.5 mm × 高さ 55.6 mm × 奥行き 59.0 mm

本体寸法 幅 140.4 mm × 高さ 54.4 mm × 奥行き 52.0 mm

質量 約 288 g (乾電池を含む) 約 254 g (乾電池を除く)

使用温度範囲 0 °C ~ 40 °C

使用湿度範囲 20%RH ~ 80%RH (結露なきこと)

・この仕様は性能向上のため変更することがあります。

12

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えてください。

(ロ) お買い上げの販売店に無料修理を依頼しない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。